

平成29年度 匝瑳市図書館協議会 会議録

- 日 時 平成30年2月28日(水) 15時00分開会 15時40分閉会
- 場 所 八日市場図書館 集会室
- 出席委員 石橋春雄委員 依知川雅一委員 渡辺琴子委員 若林幸恵委員
鶯塚京子委員 押尾悦子委員 伊藤敏江委員 (7名)
- 出席職員 教育長 二村好美
(事務局) 図書館長 増田善一、管理班主査 太田邦子、主査補 大内靖子

1. 開 会 増田図書館長が進行
2. 挨拶 二村教育長
3. 議 事 石橋委員長が議長として進行
 - (1) 平成29年度事業報告について
平成29年度の主催事業及び利用実績(1月末現在)について、
太田主査が報告
 - (2) 平成30年度事業計画(案)について
平成30年度基本方針(案)及び主催事業(案)について、太田主査
から(案)説明・・・承認される。
 - (3) 匝瑳市立図書館ボランティア登録要領(案)の制定について
匝瑳市立図書館ボランティア登録要領(案)の制定について、太田主査
から(案)説明・・・承認される
 - (4) その他
4. 閉 会

3. 議事

(1) 平成29年度事業報告について

質疑

A委員：臨時休館期間はいつからいつまでか。

事務局：平成29年9月8日から10月9日までである。

B委員：八日市場図書館の利用状況について、28年度と比較すると減っているが臨時休館の影響ということか。

事務局：八日市場図書館については、貸出が約3万冊、人数が6,100人ほど減になっており、大きな要因は臨時休館の影響と考えられる。28年度と比較すると全体的にやや減少傾向である。

B委員：のさか図書館の利用状況について、28年度と比べると増えているがどのような状況か。

事務局：のさか図書館については、貸出冊数が3,657冊増えて、貸出人数が360人程度増えており、微増傾向である。八日市場図書館の休館期間にのさか図書館へ行っていただいたことと、のさか図書館が認知されてきたということが考えられる。のさか図書館は微増ではあるが、利用が増えているので良い傾向であると考えている。

B委員：のさか図書館の貸出は児童図書の割合が多く、八日市場図書館と比べて多いように感じるが、どのような状況か。

事務局：のさか図書館は開館当初から児童書を中心としており、開架している割合が多いので、貸し出しの割合も多くなっていると考えられる。

B委員：子どもさん関係の利用者が多い状況か。

事務局：貸出冊数からもわかるように児童関係の利用者が多い。

(2) 平成30年度事業計画（案）について

質疑

C委員：主催事業計画（案）の10番おはなし会ののさか図書館について説明をお願いしたい。

のさか図書館のおはなし会の現在の様子は、昨年度の図書館協議会で提案のあったスタンプシールを始めたところ、シールが楽しい様で、毎回来てくれる子もいるようになった。毎回十何人も来てくれており、

その内半分はマザーズホームの子どもたちである。

事務局：曜日や時間など今までと変わらず計画している。今までの体制と大きな変更はないが、4月から新しく「図書館ボランティア登録要領」を制定予定なので、登録をしていただけるようお願いするところである。

D委員：登録の用紙を出すというのは、今までの体制を一旦終わりにして図書館から依頼をするということか。

事務局：長年ボランティアさんにはご協力いただいているところだが、正式な登録がないままになっており、活動中や往復途上についてのけがなどに対応するため、保険に加入するというのもきちんとして、これからもご協力いただけたらと考えている。

D委員：のさか図書館ではどのような体制で行っているのか。個人か団体か。

C委員：団体で実施している。八日市場図書館との大きな違いは、親子参加型にしているところである。電話での問い合わせなどにより、親子参加というのがマザーズホームにも広がったようで、親子で読みきかせを味わってもらっている。参加者も着々と増えている。

D委員：八日市場図書館では昔から子どもだけと聞いており、「親と離す」ことはいいことだけれども離れられない子もいると思うので、その辺はどうするのがいいのだろうかと考えていた。対象年齢は何歳からか。

E委員：4歳以上で、現在は親御さんも入っていただいている。

事務局：基本は子どもだけだが、「保護者の方も一緒にお入りいただけます」という館内放送をしている。

D委員：親子を離しているとずっと思っていた。

A委員：資料8ページのその他(2)幼稚園や保育園への派遣について、今年の実績はどのような状況か。

事務局：平成29年度は、申し入れがなかったので派遣はなかった。

A委員：図書購入費と雑誌購入費について予算は概ねどれくらいか。

事務局：平成29年度の図書購入費は、図書とCD・DVDを併せて1,600万円、雑誌購入費は190万円の予算を確保している。

A委員：雑誌については、休刊等が多いので、開館当初の200誌を維持するのは大変だと思うが、現状はどうなっているか。

事務局：現在193誌を購入している。

A委員：開館当初23万冊という蔵書予定で、すでに飽和状態ではないかと思われるが、廃棄している本はどれくらいあるか。

事務局：平成29年12月末現在、全体で約30万1千冊のうち、八日市場図書館は約26万冊の所蔵である。廃棄については、今まであまり実施していなかったが、空調改修工事の臨時休館の際見直しを行い、廃棄する方向で約1万冊を箱に詰める作業をした。蔵書は年々増加しているので、これからは計画的に廃棄をしていかなければならないと考えている。廃棄となった分については、雑誌を中心に2月のリサイクルフェアで利用者に譲与しているので、これからも続けたい。

D委員：リサイクルフェアのお知らせは、図書館に来ないとわからないか。

事務局：市の広報に掲載している。

(3) 匝瑳市立図書館ボランティア登録要領（案）について

質疑

A委員：保険の加入については、市の負担で加入するということによいか。

事務局：市が負担する。

(4) その他

各委員：特になし

事務局：特になし

6. 閉 会 15時40分